

**事業報告書**  
(課題解決特別事業)

申請団体名：今福地区まちづくり推進委員会 [ 令和2年度採択分 ]

**令和2年度浜田市まちづくり総合交付金 課題解決特別事業 事業報告書**

事業名  
**活動拠点環境整備事業（照明器具の整備）**

事業費（予算額）：136,350円（まちづくり総合交付金課題解決特別事業：131,356円）

**P** 事業の目的（解決を目指す課題）や見込まれる成果  
今福ふれあい会館のステージの照明数が不足しており、文化サークルや教室の発表時に演舞が映えない状態であるため、出演者や地区民から大きな不満が出ていた。このような事由から、会館の多目的研修ホールのステージに係る照明器具を増設した。これにより、出演者のモチベーションが上がり、“賑わいの創出”が見込まれる。

**D** 事業の概要  
演舞披露の発表時に、購入した照明器具を活用した。  
※令和2年度の文化祭はコロナ禍の影響で展示のみだったため使用できなかった。

**C** 課題の解決度合（10段階の自己評価）  
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10  

										○
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---

  
・上記評価の理由  
照明器具の増設により、ステージの後方まで明るくなり、より見ごたえのあるステージを演出できた。令和3年3月に無観客で行った“笑舞会” “フラダンス教室” “おしどり会”の演舞では、出演者から高評価を得た。  
コロナ禍で多くのイベントが中止や規模が縮小されたため、あまり活用ができなかった。

**A** 事業の継続、発展に向けて今後取り組むこと（評価を10に近づけるために）  
この事業の目的は、「ふれあい会館」を中心に、文化的行事や催し物が盛んな今福地区の“賑わいの創出”の持続である。コロナ禍が収束したら、催し物等が開催でき、出演者や地区民に満足してもらい、観客及び出演者がより増えるように、まちづくり委員会や自治振興会と検証しながら、照明が発揮する効果を高めていきたい。また、WEBを利用して広く活動の様子を発信していきたい。

